

【テーマ8】安全で安心な学びの場をつくります


めざす方向

- ◆耐震改修、老朽化対策など、府立学校の計画的な施設整備を推進します。
- ◆学校の危機管理体制を確立するとともに、児童・生徒が災害時に迅速に対応する力を育成します。
- ◆子どもへの交通安全・防犯教育を推進するとともに、地域との連携による子どもの見守り活動等を推進します。



府立学校の計画的な施設整備の推進

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H29.3月末時点）>
<p>■老朽化対策の計画的推進や教育環境の改善</p> <p>* 府立学校耐震性能向上・大規模改造事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震化が困難な校舎の建替を行うとともに、非構造部材の耐震化対策を行います。 ・耐震困難校舎（2校）の建替に伴う設計及び現校舎撤去 ・非構造部材の耐震化として、屋内運動場及び武道場等の天井・照明器具等の対策工事及び次年度工事に係る実施設計 <p>* 府立学校老朽化対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度作成した「府立学校施設整備方針」に基づき、計画的に老朽化対策を進めます。 ・エレベーター改修工事 ・外部改修工事及び次年度工事分に係る実施設計 ・トイレ改修工事 ・生徒や教職員の安全・安心を確保する上で必要となる緊急性の高い、消防設備やブロック塀等の改修工事 <p>* 府立学校施設・設備改修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター・スロープの設置等のバリアフリー化を行います。 	<p>◇活動指標（アウトプット）</p> <p>* 府立学校の非構造部材の耐震化をすすめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震困難校舎の建替に伴う設計及び現校舎撤去 高等学校 2校 ・屋内運動場及び武道場等の天井・照明器具等対策工事 高等学校 34校 支援学校 3校 <p>* 府立学校の老朽化対策をすすめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター改修工事 高等学校 2校 支援学校 3校 ・大規模外部改修工事 高等学校 8校 ・トイレ改修工事 高等学校 5校 ・消防設備改修工事 高等学校 7校 ・受変電設備改修工事 高等学校 5校 <p>* 府立学校の施設・設備の福祉整備等をすすめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター設置工事 高等学校 4校 ・福祉整備工事 高等学校 2校 支援学校 2校 	<p>■老朽化対策の計画的推進や教育環境の改善</p> <p>（府立学校の非構造部材の耐震化）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震困難校舎の建替に伴う設計及び現校舎撤去 高等学校 2校実施中 ・屋内運動場及び武道場等の天井・照明器具等対策工事 高等学校 34校実施済 支援学校 3校実施済 <p>府立学校の老朽化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター改修工事 高等学校 2校実施済 支援学校 3校実施済 ・大規模外部改修工事 高等学校 8校実施済 ・トイレ改修工事 高等学校 5校実施済 ・消防設備改修工事 高等学校 7校実施済 ・受変電設備改修工事 高等学校 5校実施済 <p>府立学校の施設・設備の福祉整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーター設置工事 高等学校 4校実施済 ・福祉整備工事 高等学校 2校実施済 支援学校 2校実施済


災害時に迅速に対応するための備えの充実

＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）＞	＜何をどのような状態にするか（目標）＞	＜進捗状況（H29.3月末時点）＞														
<p>■学校の防災力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校における防災教育の手引き」の活用により、防災教育の充実を図るとともに、学校の地域の実態に応じ、様々な自然災害を想定した実践的な避難訓練を実施します。 ・南海トラフ地震による津波被害が想定される学校においては、対応フローチャート「津波発生時対応シミュレーション」を活用することにより、災害発生時の迅速な避難行動につなげます。 ・学校安全活動において中核となる学校安全担当者を明確にし、適宜、学校の危機管理マニュアルの見直しを行い、校内体制を確立します。 <p>■教職員を対象とした防災研修の実施 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員を対象に、地震・津波がもたらす災害についての講義や、各学校の実践的な防災教育の取組事例の紹介を行う防災に関する研修を実施し、災害時に迅速に対応するための備えを充実させます。 	<p>◇成果指標（アウトカム） （数値目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 火災のみならず、地域の実態に応じ、自然災害を想定した避難訓練の実施率100%をめざします。 <p>（参考）平成27年度 自然災害を想定した避難訓練の実施率</p> <table border="1"> <tr> <td>公立小学校</td> <td>99.5%</td> </tr> <tr> <td>公立中学校</td> <td>96.2%</td> </tr> <tr> <td>府立学校</td> <td>98.9%</td> </tr> </table>	公立小学校	99.5%	公立中学校	96.2%	府立学校	98.9%	<p>■学校の防災力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月に「学校における防災教育の手引き（改訂版）」冊子を府内全学校に配付し、学校・地域の実態に応じた防災教育の充実や、実践的な避難訓練を実施するよう働きかけた。（6月学校安全担当指導主事等連絡会、7月大阪府学校保健主管課長会、11月府立学校保健主事研修会） ・「府立学校に対する指示事項」、「市町村教委に対する指導・助言事項」に学校安全活動において、すべての教職員が役割を分担するとともに、中核となる学校安全担当者を明確にし、学校安全の推進体制を整備することを明記。 <p>〔*自然災害を想定した避難訓練の実施率〕</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">平成28年度</td> </tr> <tr> <td>公立小学校</td> <td>99.8%</td> </tr> <tr> <td>公立中学校</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>府立学校</td> <td>100%</td> </tr> </table> <p>■教職員を対象とした防災研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月に実施した応急手当研修において、学校園における災害発生時の対応に関する内容を取り上げた。 受講者127名（府立8名、公立77名、私立42名） ・1月に国事業の「学校防災アドバイザー派遣事業」や「災害ボランティア活動の推進支援事業」の発表会において、実践発表等の成果について府内の学校園に紹介した。 受講者 134名（府立123名、私立11名） ・2月に実施した新規採用幼稚園教員研修において、自然災害への対応について講義等を実施した。 受講者148名（公立幼稚園37名、認定こども園12名、私立幼稚園99名） 	平成28年度		公立小学校	99.8%	公立中学校	97.9%	府立学校	100%
公立小学校	99.5%															
公立中学校	96.2%															
府立学校	98.9%															
平成28年度																
公立小学校	99.8%															
公立中学校	97.9%															
府立学校	100%															

学校内外の安全対策の取組みの推進

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H29.3月末時点）>												
<p>■交通安全教育の充実 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・「スクエアドストレイト教育技法(*23)」や「自転車シミュレーター」を活用した実践事例の普及や研修の実施、様々な教材等の活用により、交通安全教育の充実を図るとともに、自転車の利用に係る交通安全教室を開催し、自転車による事故防止や被害者保護を図ります。 ・府立学校の自転車通学の許可にあたっては、自転車損害賠償保険加入を条件とし、保険加入を促進します。 <p> は、公私双方を対象とする取組み</p>	<p>◇成果指標（アウトカム） （数値目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> *交通安全教室の実施率100%をめざします。 <p>（参考）平成27年度 交通安全教室の実施率</p> <table border="0"> <tr> <td>公立中学校</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td>府立学校</td> <td>81%</td> </tr> </table>	公立中学校	73%	府立学校	81%	<p>■交通安全教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の事業を活用し、「スクエアドストレイト教育技法」を活用した交通安全教室を府内8校（府立4校・市町村立3校・私立1校）、「自転車シミュレーター」を活用した交通安全教室を1校（市町村立1校）で実施した。 ・府立学校の自転車通学者の全てが、自転車損害賠償保険に加入済。また、自転車通学者以外も含めた自転車利用者については、99.8%が加入済。（3月末時点） <p>*交通安全教室の実施率</p> <table border="0"> <tr> <td>平成28年度 交通安全教室の実施率</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公立中学校</td> <td>98.6%</td> </tr> <tr> <td>府立学校</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>（参考 公立小学校</td> <td>100%）</td> </tr> </table>	平成28年度 交通安全教室の実施率		公立中学校	98.6%	府立学校	100%	（参考 公立小学校	100%）
公立中学校	73%													
府立学校	81%													
平成28年度 交通安全教室の実施率														
公立中学校	98.6%													
府立学校	100%													
（参考 公立小学校	100%）													

【部局長コメント（テーマ8総評）】

<取組状況の点検>	<今後の取組みの方向性>	自己評価  ほぼ達成
<p>■府立学校の計画的な施設整備の推進 当初の目標を達成することができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化対策の計画的推進や教育環境の改善については、当初の予定どおりに進めました。 <p>■災害時に迅速に対応するための備えの充実 当初の目標を、ほぼ達成することができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害を想定した避難訓練の実施については、府立学校は100%を達成しましたが、公立小中学校は天候不良等により実施できない市町村（4市）がありました。 ・防災研修については、教員を対象とした研修を実施し、災害時に迅速に対応するための備えを充実させました。 	<p>■府立学校の計画的な施設整備の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後とも計画的な工事の実施に向け取り組んでまいります。 <p>■災害時に迅速に対応するための備えの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府内小中学校において、自然災害を想定した避難訓練を未実施の学校については、市町村教育委員会を通じて、次年度の実施に繋がるよう働きかけます。 ・幼稚園新規採用教員研修、小・中・高等・支援学校10年経験者研修等において、防災・安全の観点を含めた危機管理についての研修に取り組めます。 	

■ 学校内外の安全対策の取組みの推進

当初の目標をほぼ達成することができました。

- ・交通安全教室実施率については、府立学校において100%を達成しましたが、公立中学校（4校、3市）においては、天候不良等により、実施率が98.6%となりました。
- ・府立学校の自転車通学の許可にあたっては、自転車通学者の全てが、自転車損害賠償保険に加入しました。

■ 学校内外の安全対策の取組みの推進

- ・府内中学校において、交通安全教室を未実施の学校については、市町村教育委員会を通じて、次年度の実施に繋がるよう働きかけます。
- ・自転車損害賠償保険については、府立学校に通う自転車通学者を含め、日常的に自転車を利用する児童生徒においても、全員加入をめざし、加入を促進します。